

# 情報や文化を運び続ける

## 8月10日は「道の日」 明日へと続く私たちの道



明日への道  
(東名高速道路)



文化の道  
(潤井川大橋)



みどりの道  
(富士緑道)



水辺の道  
(潤井川の土手)



ショッピングの道  
(富士本町通り)



歴史の道  
(旧東海道左富士)

### 道路は貴重な財産

古代の交易路として有名なシルクロードー中国と地中海東岸を結ぶこの道は、絹や宝石などとともに、仏教を初めとする多くの「文化」を運び続け、東西交流の大切なパイプ役を果たしてきました。

また、昔の街道などを歩くと、路傍に「道祖神」と呼ばれる石像を見かけることがあります。

これらはいずれも「道の神様」で、道路の悪霊を追い払い、道行く人々の安全を守るとされています。路傍にたたずむ、これらの素朴な神々には、先人たちの道に対する畏敬と感謝の気持ちが込められています。

八月は「道路をまもる月間」です。時代の流れとともに、道路の果たす役割も変化してきました。

今では、コミュニケーション・情報活動の場としてはもちろんのこと、防災空間としても、大切な役割を担うようになりました。

しかし、いつの時代にあっても私たちの社会生活を支える基盤であることに変わりはありません。

道路は、私たちみんなの貴重な財産です。

シルクロードの昔から、道路が人や文化を絶えることなく運び続けてきたように、私たち自身もまた、「道祖神」に託した先人たちの道に対する思いを、いつまでも持ち続けていきたいものです。



道路をまもる月間

8月1日~31日

### 主な行事

大正九年八月十日、日本で最初の近代的道路整備の長期計画「第一次道路改良計画」が実施されました。この日を記念して、昨年(8月)から八月十日を「道の日」と決めました。



- ▽街頭キャンペーン  
とき 八月七日(金) 午後四時三十分~五時三十分  
ところ パピイ前、静銀吉原支店前、ヤオハン富士支店前、富士見台ハロー前、ひのや厚原店前
- ▽第一回道路愛護写真コンテスト  
テーマ 「富士市の道」  
展示会場 パピイ富士店(八月五日~十日)  
ヤオハン富士店(八月十一日~十六日)  
市役所二階市民ギャラリー(八月十七日~二十二日)
- ▽事業所等キャンペーン  
・町内会へポスター配布  
・工場・事業所へポスター・パンフレットなどの配布  
(従業員へのPR)
- ・道路の凸凹点検(八月六日)